

布勢小学校 学校だより

●学校スローガン
 笑顔いっぱい夢ふくらむ布勢小学校
 「いっぱい」「元気に登校 笑顔で下校」

令和6年12月号 文責 校長 長谷川

699-1433 島根県仁多郡奥出雲町八代220 ☎0854-54-9020 mail:fusetcl@town.okuizumo.shimane.jp

QRコード

地域の教育力に後押しされて 充実の2学期



2年生
5年生

2学期が12月25日で終了となります。今学期は各学年で、地域とのつながりのある活動が数多くありました。教室を離れて地域の自然に触れたり、地域講師の方から地域のことについて教えていただいたりする中で、多くのことを吸収することができました。奥出雲町や布勢で昔から伝えられてきた歴史や文化、伝統行事などに触れる場もありました。地域のよさ、この町に住むことの喜びも味わうことができた2学期でした。子どもたちの活動に関わり、見守っていただいた地域の皆さんありがとうございました。

2年生・5年生がしめ縄をつくりました。春から続けてきたお米の学習の一環として、布勢公民館の協力により実施したものです。この日は地域のしめ縄づくりの名人さんに来ていただき、しめ縄の由来や作り方を教えていただきました。縄をねじってなうことが難しく、子どもたちは悪戦苦闘していましたが、丁寧なご指導のおかげで素敵なしめ縄ができました。今年は特別に公民館活動の場で、稲穂を使ってつくられた鶴と亀もいただき、大満足の子どもたちでした。

しめ縄づくり

学びの宝庫 奥出雲・布勢

4年生

黒竹堤見学

4年生は黒竹堤について勉強しました。黒竹堤は、戦前、上三所の稲作に必要な水を供給するために、地域の方の願いと努力の結集によりできたものです。今でも貴重な水源として米作りに利用されています。見学では、上三所の石原さんに堤の意味や工事の様子について、教室で教えていただいた後、現地に出かけて、学びを深めました。先人の思いに触れ、今の時代にも引き継がれ大事にされていることに感銘を受けた子どもたちでした。



あきのおもちゃかい

1年生

1年生は校庭や家の近くで見つけた木の実や落ち葉などを使って、いろいろなおもちゃをつくりました。そして他の学年を招待しておもちゃ会をしました。全校のみんなに楽しんでもらい、1年生も嬉しそうでした。

たたら体験学習

6年生

オオサンショウウオ交流会

3年生



3年生はオオサンショウウオの学習のまとめとして、オオサンショウウオ交流会を開きました。これまで観察会で世話になった地域の方をお招きし、①学びの発表 ②にこライスおにぎり試食 ③オオサンショウウオかるたのプログラムを行いました。見学して気づいたことや、図書館の本で調べたことなどについて、上手に発表することができました。



21年目となるたたら本操業を体験

6年生は町内の6年生と一緒に鳥上のたたら体験工房でたたら体験学習を行いました。初日は炉づくりや鉄穴流し、炭切りなど、本操業に向けての準備を行いました。2日目の本操業では、布勢小の子どもたちは三成小と同じグループになり、初種式に続いてスタートからの作業を2時間以上行いました。砂鉄、木炭入れ、ふいご、村下(全体の指揮)役などを、責任をもって行うことができました。

鍋(けら)の出現に感動!

担当する時間を終え、一旦学校に戻っていた子どもたちは再びたたら工房に向かい、代表の子どもたちによる鍋出しを見守りました。炉が壊されると、中から炎に包まれた大きな鍋が姿を見せました。水が入った大きな缶に鍋が入れられると雄たけびをあげるかのように水が沸騰し始め、もうもうと湯気が上がりました。迫力ある鍋の重量が35kgと発表されると、拍手が工房に広がりました。鍋の中には玉鋼と呼ばれる純度の高い鉄ができています。子どもたちの「協力」という大きな力によってできた鍋、そして「玉鋼」です。

二人一組で炉に空気を送り続けました。朝8時の操業開始から、夕方4時30分頃まで、一時も休むことなく、9校の子どもたちがバトンをつなぐようにふいごの作業をし続けました。1分間に30回のストロークとすると、30(回)×60(分)×8.5(時間)=15300回にもなります。みんなでつなぎ合ったチームワークの力です。

ふいご



鉄穴流し

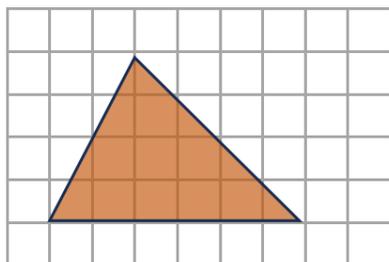
ものづくりの原点とも言えるたたら操業を追体験する中で、一人一人が大きな学びを得ることができたと思います。

未来を拓く学力を育む

算数の授業改善を通して

三角形の面積は？

横の長さ6cm 縦の長さ4cm



本校では、授業改善により子どもたちの学びの力をつけることをねらいとして、授業研究会を行っています。どうしてだろう、なぜだろうと一人一人が問題に向き合い、自ら問題解決を図るとともに、友達と協働的に学ぶことも大切にしています。12月には5年生が三角形の面積の求め方を考える学習を行いました。「底辺×高さ÷2」と公式を教え込むことは簡単ですが、すぐにこの公式を導くのではなく、一人一人の柔軟な発想を生かし、多様な考え方をみんなで創り出していきました。友達とのかかわり合いをとおして、問題を解決することを楽しみながら、学びの力をつけていった子どもたちでした。

同じ大きさの三角形を使って平行四辺形をつくります。底辺×高さで面積が24cm²になるので、三角形の面積は÷2をして12cm²です。

6×4÷2

ここ①の三角形をここに、②の三角形をここに持ってきます。そうすると底辺6高さ2の長方形になるので、6×2で12cm²になります。

6×2

まず、三角形のここ①とここ②を移して長方形に直します。それで縦×横をしたら12cm²になったので、答えは12cm²になりました。

4×3

友達の考えを他の人が説明したり、自分の考えとの違いを発表したりしながら学びを深めていきました。大型テレビも活用しています。

ひらめきコーナーで考える力をつける

筋道をたてて考えることを楽しみ、思考力をのばしてほしい、という願いで、階段の踊り場に「ひらめきコーナー」を設けました。3年生以上用、1・2年生用に担当の教員が準備しました。多くの児童が積極的に問題解決に挑戦していました。

中学生のみなさんもぜひチャレンジしてみてください。

こんな問題です！

いなださん、ひめたさん、すさのさんの3人がそれぞれおいしいおやつを3個ずつ買いました。
 いなださん プリン2個、たいやき1個で640円
 ひめたさん プリン2個、あんぱん1個で660円
 すさのさん プリン、たいやき、あんぱんで580円
 それぞれのおよつの値段はいくらでしょう？

おめでとう

奥出雲町人権標語審査会

- 【最優秀賞】
◆ぼくがやさしくすることでぐるぐるまわる やさしさのうん動会 3年
- 【優良賞】1年
◆みんなでえがおのたねをまき しあわせいっぱいのはなをさかせよう 1年
- ◆軽い気持ちの悪口が 一生消えない 傷になる 6年
- 【優良賞小学校家族の部】
◆その言葉ほんとに言ってもいい言葉？ 2年家族
- ◆「コラ！」しまった ちがった まちがえた なかなか聴けない 「どうしたの？」4年家族

第23回どじょうっこカップ剣道大会

布勢少年剣道クラブAチーム
 団体の部 第2位
 個人の部 中学年女子 第3位



ポケットパークで初すべり(12月19日)

行事予定

- 12月.....
- 20日(金) わんぱくのんびりデー、クラブ
- 23日(月) 大掃除 13:05-13:35
- 25日(火) 終業式
- 1月.....
- 8日(水) 始業式
- 9日(木) 給食開始
- 10日(金) 校内書初め会
- 14日(火) ドキドキ読書
スクールカウンセラー来校
- 15日(水) がじゅまるさんスタート
- 21日(火) 開校151周年記念ドリームフェスティバル
- 22日(水) 後期学校訪問
- 23日(木) 代表委員会 薬物乱用防止教室
- 24日(金) 委員会
- 30日(木) ぱっちりタイム
- 31日(金) わんぱくのんびりデー クラブ
- 2月.....
- 4日(火) スーパーホッケー交流会
- 14日(金) 授業公開日 学習発表会(1.4.5年)
学級懇談・地区懇談会
- 20日(木) 新入生一日入学・保護者説明会
- 26日(水) 6年生を送る会
- *がじゅまるさんには毎週水曜日に本の読み聞かせをしていただいています。



引き続き「学校評価アンケート」を受け付けています。



前号でもお知らせしました学校評価アンケートのご協力をよろしくお願い致します。〆切を1月8日までに延長します。小学校の教育活動や子どもたちの日ごろの姿についてお気づきのことがありましたらお知らせください。

QRコードを読み取ってご回答ください。
 (端末の契約により、若干の通信料が発生する場合があります)

金

日本漢字能力検定協会主催の「今年の漢字」が「金」に決まったというニュースがありました。日本選手の「金メダル」に沸いたパリオリンピック・パラリンピック、佐渡島の「金山」の世界遺産登録決定、大谷翔平選手の値千金の活躍など、元気をたくさんもらったニュースが数多くありました。反面、金目当ての「闇バイト」と呼ばれる犯罪や裏金問題などの「金」にまつわる暗いニュースもありました。来る2025年が布勢小学校の子どもたちやご家族の皆さん、地域の皆さんにとって金色のごとく明るく希望に満ちた年になりますようお祈り申し上げます。この一年、たいへんお世話になりました。皆さん、よいお年をお迎えください。